Searching PAJ Page 1 of 2

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : **02–000826** (43)Date of publication of application : **05.01.1990**

(51)Int.Cl. G02F 1/1335 G09F 9/30

(21)Application number: 63–298436 (71)Applicant: THORN EMI PLC

(22)Date of filing: 28.11.1988 (72)Inventor: DAVID JOHN GIBBONS

RODNEY WILLIAM YOUNG

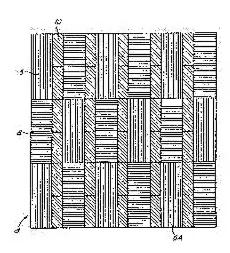
(30)Priority

Priority number: 87 8727903 Priority date: 28.11.1987 Priority country: GB

(54) **DISPLAY DEVICE**

(57)Abstract:

PURPOSE: To reduce the number of pixels for a prescribed resolution to be sensed by constituting a pixel array of plural adjacent groups of a pixel concerned, providing each pixel group with pixels of a 1st color more than pixels of a 2nd color and setting the resolution of the 1st color to a value larger than the resolution of the 2nd color. CONSTITUTION: In the array of pixels, green pixels 10 are more than red pixels 6 or blue pixels 8. Namely the green pixels 10 are divided into adjacent pixel groups of which resolution is higher than that of red or blue pixels. Each red pixel 6 and each blue pixel 8 are twice the straight size of the green pixel 10, i.e., twice the width and high of the green pixel 10. Consequently the structure of the display device is simplified, the number of individual pixels is reduced and an interval between a a column address and a line is increased.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

Searching PAJ Page 2 of 2

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

⑩ 日本国特許庁(JP)

⑫ 公 開 特 許 公 報(A) 平2-826

®Int. Cl. 5

識別記号

庁内整理番号

43公開 平成2年(1990)1月5日

G 02 F 1/1335 G 09 F 9/30

3 4 3 A

8106-2H 8838-5C

審査請求 未請求 請求項の数 9 (全5頁)

表示装置 国発明の名称

> 願 昭63-298436 21)特

願 昭63(1988)11月28日 22)出

優先権主張

劉1987年11月28日劉イギリス(GB)到8727903

@発 明 老

> 願 人

デイビツド ジョン

イギリス国ユクスプリッジ、アイケンハム、エジンバラ

クロース 12

明 @発 者

勿出

ロドニイ ウイリアム

イギリス国ミドルセツクス、ハロウ ウイールド、パーク

ヤング

ギボンズ

クレセント 8

ソーン イーエムアイ

ピーエルシー

イギリス国ロンドン、ダブリユウ1エイ 2エイワイ、テ

ンターデン ストリート 4

弁理士 山元 俊仁 個代 理 人

1. 発明の名称

表 示 装 置

2. 特許請求の範囲

- 1. 第1の色と少なくとも第2の色を伝達し、 色表示を行う選択的に動作しうる色伝達ピクセル の配列と、映像入力を表わす信号に応答してピク セルをアドレスする手段を具備し、前記ピクセル の配列はピクセルの複数の隣接グループよりなり、 各ピクセルのグループは前記第2の色よりも多い 前記第1の色のピクセルを具備し、前記第1の色 の解復度が前記第2の色の解復度より大きいよう になされてた表示装置。
- 2. 前記表示装置が液晶表示装置である請求項 1の表示装置。
- 3. 前記色伝達ピクセルの配列が複数の多色要 素で形成され、各多色要素は前記第1の色および 前記少なくとも第2の色のそれぞれの1つの要素 よりなり、かつ前記第2の色のピクセルは前記第 2の色の隣接要素の1つのグループによって形成

され、隣接要素のグループが共通のアドレス手段 を共用する請求項1または2、の表示装置。

- 4. 前記アドレス手段がピクセルに適当に接続 された行および列導体の配列よりなり、列導体の それぞれは前記第1の色の複数のピクセルのうち の1つまたは前記少なくとも第2の色の複数のピ クセルのうちの1つに接続される請求項3の表示 装置。
- 5. 前記第2の色のピクセルが前記第1の色の ピクセルの2倍の直線寸法を有している請求項4 の表示装置。
- 6. 各行導体が前記第1の色の複数のピクセル に接続されるとともに、前記少なくとも第2の色 の複数のピクセルにも接続された請求項5の表示 装置。
- 7. 前記少なくとも第2の色は前記第2の色と 第3の色を含み、かつ各ピクセルのグループは前 記第2および第3の色のそれぞれのピクセルより 多い前記第1の色のピクセルよりなる請求項1~ 6のうちの1つによる表示装置。

8. 前記アドレス手段が前記信号を時分割多重 化する手段を具備し、前記第2の色のピクセルが 1つのフィールドでアドレスされ、かつ前記第3 のカラーのピクセルは他のフィールドでアドレス される請求項6 に従属した請求項7の表示装置。

9. 前記第1の色が緑であり、前記少なくとも 第2の色が赤および青の色よりなる請求項1~8 のうちの1つによる表示装置。

3. 発明の詳細な説明

本発明は表示装置、特に例えば液晶表示装置に関する。

本発明は第1の色と少なくとも第2の色を伝達し、色表示を行う選択的に動作しうる色伝達ピクセルの配列と、映像入力を表わす信号に応答してピクセルをアドレスする手段を具備し、前記ピクセルの配列はピクセルの複数の隣接グループよりなり、各ピクセルのグループは前記第2の色よりも多い前記第1の色のピクセルを具備し、前記第1の色の解像度が前記第2の色の解像度より大きいようになされてた表示装置を提供する。

本明細書では、光板(または光板とそれらに関連した能動駆動要素)は少なくとも一連のTVフレーム間の時間に等しい時間の固有のメモリを有していると仮定されている。

第2図は第1図の色フィルタ配列4の一部分、

疑問を避けるために、ピクセルとは個々にアドレスされうる表示装置の領域であるとする。

人間の目はある種の色に対しては他の色、例えば緑よりも低い解像度により寛容である。特に、 観察者は、赤または青の部分よりも緑の部分についてより詳細に感知することができる。従って、 赤または青のようなある種の色のピクセルの数、 従って所定の被感知解像度に対するピクセルの数 を減少することができる。このことはまた、表示 装置における誘導ラインを含むアドレス手段の数 をも減少させる。

さらに、本発明は表示装置のオープンエリア (open area)を大きくし、それにより所定の照度 に対する全体の輝度とコントラストを改善すると ともに、所定の被感知画解鮮明度に対するフォト リトグラフィ工程からの解像度要件を緩和するこ とによって製造上の問題を軽減するという利点を 有する。

以下図面を参照して本発明の実施例につき説明しよう。

複数の三色(すなわち多色)要素12で色フィルタ配列4が構成されている状態が第3図に示されている。(図示を簡明にするため、この図ではすべての三色要素が濃淡(シェーディング)で示されているわけではない。)各三色要素は赤要素14、緑要素16および青要素18よりなり、これらの要素は、この場合には、ほぼ等しい寸法を有している。第3図の右側コーナには4つの三色

要素が示されている。これらは各三色要素の赤要素14が互いに隣接するように配列されている。この赤要素のグループが第2図の赤ピクセルを形成する。他の赤ピクセルもおよび青ピクセルも同様にして形成される。従って、1つの行に沿った色モザイク(colour tesselation)に対して示された配列はRRGBBG……等の順序をなし、次のラインはBBGRRG……等をなしている。

接続され、この場合、各グループは偶数行における2つと隣接した奇数行における2つの計4つの 赤要素14に対応する。

第5図において、正面板上の列アドレス導体24は垂直ラインとして示されており、このライン上のバツ(×)印は、色伝達ピクセルを発生するために1またはそれ以上の光ゲートの正面電極に対する列導体24の接続30を示している。これらのピクセルには簡明のためにシェーディングはつけられておらず、従って接続30がなされるピクセルの色はR(赤の場合)、B(青の場合)、G(緑の場合)の文字で表わされている。

1つの組の列導体 2 4 g が多数の緑ピクセル10のそれぞれに対する正面電極に接続される。他の組の列導体 2 4 r/b は多数の赤ピクセル6 および育ピクセル8のそれぞれに対する正面電極に接続される。赤/育ピクセル6、8に対する列導体2 4 r/b は単に簡明にするために緑ピクセル10に対する列導体2 4 g よりも太いラインとして示されており、実際には、これらのラインは等しい

電極に対する図示の接続をもって同様の態様で表示される(第5図参照)。

第4図において、背板上の列アドレス導体20 は水平のラインとして示されており、その上の円 は色伝達ピクセルを発生するために1またはそれ 以上の光ゲートの背面電極に導体20を接合する 接続28を示している。これらのピクセルには簡 明るするためにシェーディングはつけられておら ず、従って接続28がなされるべきピクセルの色 はR(赤の場合)、B(青の場合)、G(緑の場合) の文字で示されている。

各奇数番目の行導体 2 2 b は、その行の各級ピクセル1 0 の背面電極と、肯ピクセル 8 を形成する骨要素の多数のグループのそれぞれに対する背面電極とに接続される。各ピクセル 8 は、奇数行における 2 つと隣接した偶数行における 2 つの計4 つの青要素 1 8 に対応する。同様に、各偶数番目の行導体 2 2 はその行のすべての緑ピクセル 1 0 の背面電極と、赤ピクセル 6 を形成する赤要素 1 4 の多数のグループのそれぞれに対する背面電極に

太さであってもよいしなくてもよい。

第6図は赤、緑および青ピクセルに関する行お よび列媒体のオーバラップを示している。

この配列はピクセルを 2 つの場を有する時分割 多重方式によってアドレスしうるようにする。 奇 数場では、信号が奇数行導体に沿って送られ、従 って奇数行における緑ピクセルが、隣接奇数およ び偶数行の青要素によって形成された青ピクセル と一緒にアドレスされる。このようにして、隣接 した奇数および偶数行の青要素には同じ情報、す なわち画像発生装置において原奇数および偶数行 の青要素に関連された青信号の平均が書き込まれ

同様にして、偶数フィールドでは、信号が偶数 行導体22に沿って送られ、従って偶数行における緑ピクセルが、隣接した奇数および偶数行の赤 要素によって形成された赤ピクセルと一緒にアド レスされる。このようにして、隣接した奇数およ び偶数行の赤要素には、同一情報、すなわち画像 発生装置において原奇数および偶数行の赤要素に 関連された赤信号の平均が書き込まれる。

印加される電気的ビデオ信号(赤または青)は 時分割多重化され、一連のビデオ・ライン上で、 赤または青信号が共通の列アドレス導体 2 4 r/b に沿って送られる。この配列では、第3図および 第5図において各赤/青列導体24 r/bが要素 のグループによって形成されたピクセルをアドレ スするので、列導体の数を減少することができる。 従って、必要とされる列アドレス・ラインの数は 4 つの三色要素の各グループにつきわずかに 4 に すぎない。このようにして、行ラインが順次的に アクセスされ、かつそのライン上のピクセルは色 ドット(すなわち要素)の論理的配列に従って並 列に書き込まれる。

図示された実施例では、構造の単純化により、 個別のピクセルの数が3分の1に減少され、かつ 列アドレス・ライン間隔が50%だけ増大されう る.

任意のマトリクス・アドレス方式に対して、色 フィルタおよび光ゲートの同様の配列が用いられ

うる.

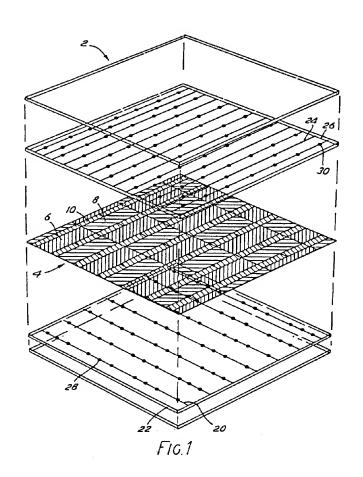
他の実施例では、本発明の表示装置は、すべて の青および赤フィルタがインラインにかつ並列に 垂直方向に配置された色フィルタの配列を有する。 そのような配列にすると、製作が容易になる利点 がある。

4. 図面の簡単な説明

第1図は本発明の実施例による表示装置の一部 分の展開図、第2図および第3図は第1図の表示 装置の色フィルタ配列の一部分を示す平面図、第 4 図、第5図および第6図は第2図の色フィルタ 配列に対する接続を示す平面図である。

図面において、2は液晶表示装置、4は色フィ ルタ配列、6、8、10はピクセル、12は三色 要素、20は行導体、22は背板、24は列アド レス導体をそれぞれ示す。

> 代 理 人 弁理士 山元俊仁



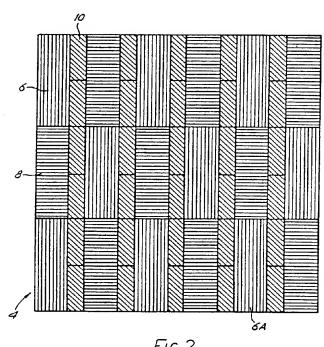


FIG.2

